

沖縄県への視察勉強会を開催

太田機械金属工業(協)青年部会

太田機械金属工業協同組合(坂本正堂理事長、組合員125人)青年部会(羽柴孝之会長)では、3月4～6日の3日間、沖縄県への視察研修会を開催した。

商工組合中央金庫那覇支店にて、支店長・黒澤充氏、次長・入野田



商工中金那覇支店にて

浩史氏、沖縄県企業立地推進課主査・安座名靖氏、吉永亮太氏らより「沖縄県の経済特区をはじめ産業全体」についてのヒアリングを行い、その後、沖縄県内各地の視察を行った。

下請け脱却の方法を学ぶ

館林機械金属工業(協)

館林機械金属工業協同組合(三宅正俊理事長、組合員60人)では、3月7日、館林市・ジヨイハウスにおいて、「製造下請けから脱却する方法」をテーマに有会社社シユントオル代表取締役・谷田貝孝一氏による講習会を行った。



谷田貝孝一氏

谷田貝氏によると「製造下請けから脱却する方法」とは、他が真似できない独自の確立やできない理由の洗い出し、小さな挑戦の継続、やめられない理由を設定し

て実行することであると説明した。また、売れる新製品を開発するためには、開発手順の確立と試作開発を繰り返すとともに、消費者からの情報収集を欠かさないことであると解説した。

最新の浄化槽清掃を学ぶ

伊勢崎市浄化槽清掃事業(協)

伊勢崎市浄化槽清掃事業協同組合(岩崎恵美子理事長、組合員10人)では、3月11日、伊勢崎市・伊勢崎市文化会館において、「最新の浄化槽清掃について」をテーマに公益財団法人日本環境整備教育センター・調査研究グループ・ブリーダー・仁木圭三氏による講習会を行った。



講習会の様子

講習会では、浄化槽清掃実務者に対し、今後設置数が増加すると

考えられる4つの浄化槽について、スクリーンに浄化槽の3D図を投影、浄化槽内部の構造を映し、清掃する際の注意点や汚泥の引き抜き方等について解説した。

朝市サミット開催

(一社)太田商工振興連合会

一般社団法人太田商工振興連合会(吉橋茂理事長、会員13会員)では、4月10日、太田市・八瀬川沿い道路において「第3回朝市サミット」を開催した。会場周辺には、焼きそばをはじめとしたご当地グルメや地場産野菜を販売する店舗が並び、大勢の買い物客が詰め掛けた。

今回は、桜の咲く時期に開催したため、桜をバックに写真を撮る姿が多く見られ、イベント会場は、太田市内の学生による合唱の発表などを楽しむ来場者で賑わった。



賑わう歩行者天国